

とくていひ えいりかつどうほうじん
特定非営利活動法人
みの おししょうがいしゃ せいかつ ろうどうすいしんきょうぎかい
箕面市障害者の生活と労働推進協議会
かんりせきにんしゃ きくち こうじ
管理責任者 菊池 康治

スマイルシード がくしゅうかいようしりょう 学習会用資料

グループホーム ゆい 結について

ないよう 【内容】

- ①グループホームってどんなところ？
- ② せわにん しえん 世話人の支援とは？
- ③グループホームで せいかつ 生活するにはどれぐらいの かね ひつよう お金が必要？
- ④グループホーム ゆい せいかつ ようす しゃしん 結の生活の様子(写真)
- ⑤ さいご 最後に…

① グループホームってどんなところ？

現在、推進協のグループホームは真面の桜井と牧落の3か所にあります。桜井に12名(男性8名、女性4名)、牧落到男性4名、合わせて16名の入居者が住んでいます。それでは最初に、グループホームとはどんなところなのかを短く説明していきたいと思えます。

グループホームは共同生活をするところです。実家で家族と暮らしたり、1人暮らしとは違い、他人と一緒に生活をするという事がグループホームの大きな特徴です。

結の場合はコーポ、ハイツの部屋をいくつか借りてグループホームにしています。そして1つの部屋に2名で住んでいます。各入居者さんの部屋はそれぞれ個室になって自分の部屋の中では自由に生活できます。しかし、台所・お風呂・トイレ・洗濯機は同居者さんと一緒に使う事になります。

台所・お風呂・トイレなどを一緒に使うという事はいろいろと難しい面もでてきます。

【難しい面】

- 例として、朝のトイレ、お風呂の順番など。また、大きな音を出して迷惑をかけてはいけないなど。場合によってはその事で入居者さん同士が喧嘩になる事がある。



共同生活をするという事は、同居者さんの事も考えて生活をしないといけない面があるという事です。

共同生活のむずかしいところを話しましたが、良い面がないわけではありません。

【良い面】

- 例として、同居者さんの影響を受けて今までしなかった事をするようになった。できない事を同居者さん同士で助け合えるなど。また、他の入居者さんや色々な世話人さんなど関わる人が多くなる事で経験する事が増える。

共同生活するという事についてまずは簡単に説明しましたが、他人と一緒にいる事が苦手な人や、1人で静かに生活したい人、誰にも気を使わずに自分のしたいように生活をしたい人にはグループホームはむいていないかもしれません。

逆に、人と関わる事が好きな人や1人で生活をする事が心細い人、他人に刺激を受けながら自分の生活をしていきたい人にはむいているのかもしれません。

②世話人の支援とは？

次に、グループホームで支援をする世話人さんの事についてお話しをします。

グループホームには世話人さんも一緒にいます。グループホームによって、夕方から翌朝まで泊まりで入る場合もあれば、泊まりはなく朝夕の決まった時間だけ入る場合もあります。世話人さんは何をするかというと、入居者さんの夕食・朝食作り、共同スペース（台所・トイレ・お風呂）の掃除と入居者さんの支援をします。（結の場合）

ここでいう支援とは何かの説明をしたいと思います。まず、重要事項説明書という、グループホーム結の説明をするのに入居者さんにお渡しするものの中に書いてある結の運営についての説明を読みます。

- ・利用者一人ひとりがそのひとらしくあること、自分で自分の生活を定めることを基本にし、あたりまえにこなしていくために、必要な支援ができるように努めます。
- ・利用者一人ひとりの個性や生活にあわせて、自分で自分の生活をつくっていくことや自分のことは自分で決めるということを大切に考えて援助します。



どういう事ももう少し説明したいと思います。

結では、夜は何時に寝て朝は何時に起きないといけない、食事は何時にしないといけないといった規則はありません。※グループホームによります。

共同生活をする上で、周りに迷惑をかけなければ、いつ寝ても起きてもOKですし、自由に外出しても構いません。自分のしたい生活を自分で決めて生活できます。

ただし、入居者さんによっては、今まで経験が無くてできない事があったり、障害を持っている為にできない事があったりして、自分だけで生活できない方もいると思います。

そういう場合は世話人さんが出来ない事をお手伝いします。

例えば、数字が苦手な時計の見方がわからないから、いつ出勤すればいいかわからない入居者さんがいたら、その時間に声をかけたり、このテレビ番組が終わったら出ればよいよと声をかけます。

また、今まで経験がなくて洗濯や掃除をした事がないという入居者さんがいたら、洗濯機や掃除機の使い方を教えたり、一緒に掃除をしたりします。

そういうふうにして、できない事を少しずつ自分でできるようにお手伝いをする事が世話人さんの支援になります。

なので、世話人さんは先回りして何でも手伝わったりはしません。世話人さんは、入居者さんが何ができて何ができないか、その人の個性を良く見て、必要だと思ふ事をお手伝いします。入居者さんが世話人さんの手伝いをあまり必要とせずに、自分で決定して自分でできる事が増える事が、グループホームで自分らしく生きる事であり、自立になるのかもしれない。

③グループホームで生活するにはどれぐらいのお金が必要？

●一月にかかる家賃費用(結の場合)

家賃	月額	33,750円
(賃面市からの施設借上費補助金を差し引き後、月額25,625円)		
光熱水費	月額	7,000円
日用品費	月額	2,000円
修繕積立金	月額	3,000円(内訳 備品買替積立2,000円・ 住居内改修積立1,000円)

※上記の家賃費用に食費(朝食200円、夕食600円)が食べた分だけかかります。一か月に20日間利用した場合で約53,000円になります。(国からの補助金、特定障害者特別給付費10,000円が支給された場合は実質43,000円となります)

④グループホーム 結の生活の様子(写真)



外観



居間・台所



入居者居室



浴室



トイレ



世話人と入居者



食器洗い



洗濯物干し



掃除機がけ



食卓風景

以上の写真のように、入居者さんは自分でできる事は基本自分でして生活しています。できない事は世話人さんとコミュニケーションをとりながら、助言(アドバイス)を受けたり支援(代わりにしたり一緒にしたり)を受けています。結ではグループホーム内での生活以外に月に一回の外食や年に一回の日帰り親睦旅行、誕生会もあります。

⑤最後に…

結の場合のお話をしましたが、グループホームによって運営方法が違ったりそれぞれの運営事業所の個性があったりします。色々なグループホームに問い合わせをしたり、見学してみると良いかもしれません。グループホームによっては見学可能なところもありますので、相談支援事業所などに相談して問い合わせせてみて下さい。

●現在運営している箕面市内のグループホーム

- ・社会福祉法人 あかつき福祉会 【計9か所】

TEL 072-725-2179

- ・医療法人社団 澄鈴会(箕面神経サナトリウム) 【計9か所】

TEL 072-722-3966

- ・社会福祉法人 北摂福祉会 【計2か所】

TEL 072-737-2133

- ・社会福祉法人 息吹 【計4か所】

TEL 072-726-7800

- ・社会福祉法人 大阪手をつなぐ育成会 【計5か所】

TEL 072-726-1141

- ・社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団(あいあい・ほくせつ) 【計14か所】

TEL 072-729-2183

- ・医療法人 清順堂(ためなが温泉病院) 【計2か所】※病院退院者が対象

TEL 072-729-7615

- ・特定非営利活動法人 箕面市障害者の生活と労働推進協議会 【計8か所】

TEL 072-723-3342

- ・特定非営利活動法人 プラスWe 【計1か所】※2017年1月開所予定

TEL 080-3774-6841